

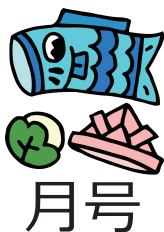
図書館通信



豊かな時間を図書館で

平成30年

5



第446号 (第37巻第2号)

【目次】

P 1	図書館の計画策定について	P 6	図書館職員コラム
P 2	映画会とおはなし会	P 7	わたしのおすすめ本
P 3	こども読書週間企画展	P 8-11	新着図書案内
P 4	お知らせと事業報告	P 12	今月のカレンダーと 図書館施設のご案内
P 5	アーニス分館だより		

編集・発行 登別市立図書館

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>

〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

「登別市立図書館のめざすもの」を策定しました

図書館は電子図書館の出現によって消滅する施設ではありません。なぜなら、図書館は単なる「図書・情報」の集積体ではないからです。

図書館の3要素は、「空間（施設）・人（職員）・資料」です。

人々は、資料だけでなく、人（司書）を利用するためにも図書館に行くのです。米国の図書館では一番のベテラン司書はカウンターに置くそうです。図書館で最も重要な業務がカウンターだからです。

「図書館は人」と言われます。市民から頼りにされる司書になるには時間がかかります。

経験を積んだ司書は図書館を支える柱です。それに見合った雇用形態が大きな課題です。

図書館という空間（場）にも意義があります。市民にとって大切な「アジール」（避難所）であり、また、ビブリオバトルや講座などで、知らなかった人と出会える交流の場です。

登別の図書館を「本のある市民活動センター」のような場にしていきたいと思えます。市民が活動の成果を発表・展示したり、郷土について多様な市民が集い共同で学べる場。こうした活動を通して、登別の図書館は「地域づくり」に関わっていきたいと思えます。

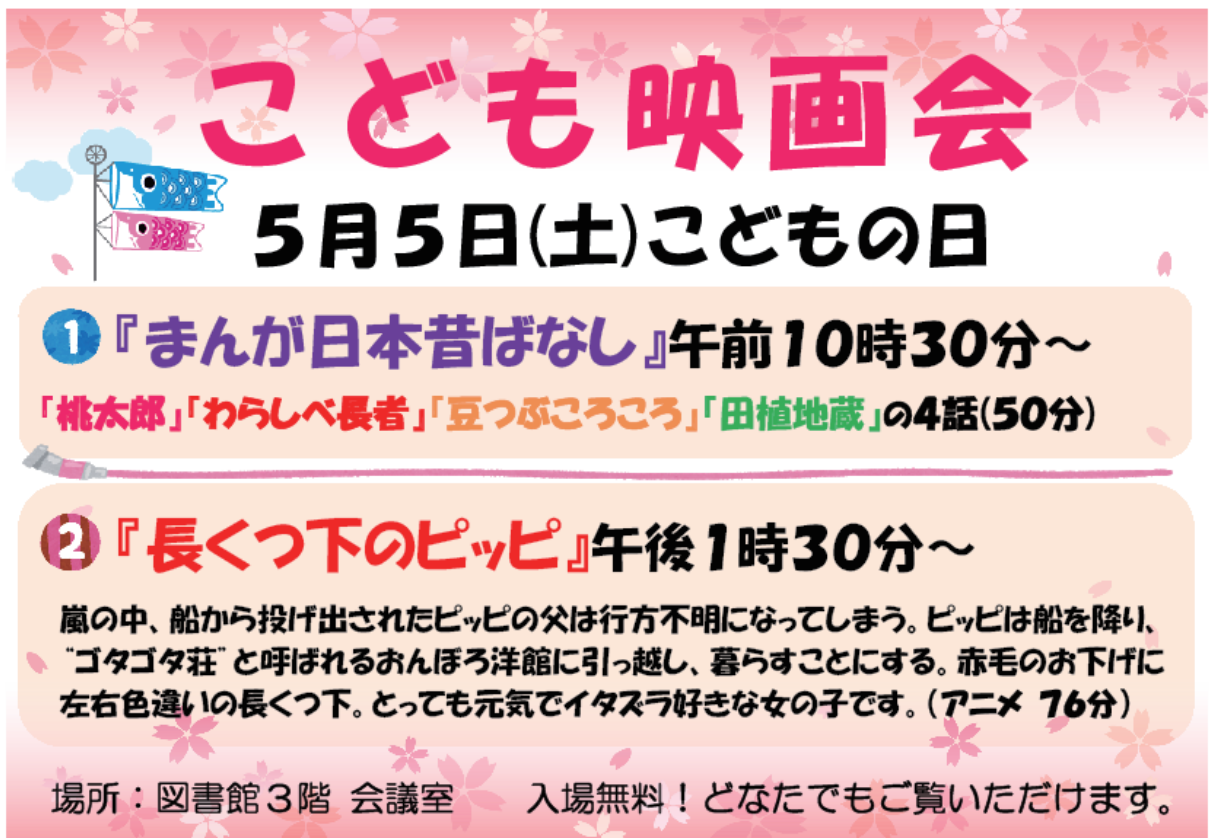
この「めざすもの」は出発点であり、たたき台です。市民・利用者の声が、登別の図書館を育てていく力になります。市民の皆さまのご意見やご要望をお寄せください。

(登別市立図書館長)



行事のお知らせ

毎月恒例！映画会 ※今月は、子どもの日特別企画です。



こども映画会

5月5日(土)こどもの日

1 『まんが日本昔ばなし』午前10時30分～
「桃太郎」「わらしべ長者」「豆つぶころころ」「田植地蔵」の4話(50分)

2 『長くつ下のピッピ』午後1時30分～
嵐の中、船から投げ出されたピッピの父は行方不明になってしまふ。ピッピは船を降り、「ゴタゴタ荘」と呼ばれるおんぼろ洋館に引っ越し、暮らすことにする。赤毛のお下げに左右色違いの長くつ下。とっても元気でイタスラ好きな女の子です。(アニメ 76分)

場所：図書館3階 会議室 入場無料！どなたでもご覧いただけます。

おはなし会

おはなしほけっと

絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなどを行います。

日時 4月28日(土) 午後1時30分～

場所 1階 えほんのへや



※今月は、特別企画を実施するため「えほんのへやのおはなしかい」をお休みします。特別企画については、次ページをご覧ください。

*日時や内容が変更・中止になる場合があります。ホームページや広報にてご確認ください。

図書館からのお知らせ

「ライブラリースタートのおはなし会」をはじめます！

図書館では、平成27年度より3歳児健診を受けるお子様を対象に「ライブラリースタート」を行っています。

お子様に本や図書館の楽しさを知っていただくため、リストの中からお子様ご自身で選んだ本を1冊プレゼントしていますが、今年度から新たに同じ対象のお子様に向けて「ライブラリースタートのおはなし会」をはじめます。

おはなし会では、大型絵本の読み聞かせや「しおり」を作ってみんなで楽しんだあと、その場で本をプレゼントします。

毎月最終水曜日の10時30分から行いますので、受診月に図書館より送付される「ライブラリースタート申込書」をご持参のうえ、3階の会議室までお越しください。（おはなし会の前日までに電話等でご予約ください。当日参加も受け付けます。）なお、おはなし会に参加できない方は、本館をはじめアーニス分館・鷺別配本所・こぐま号でも「ライブラリースタート申込書」を受け付けています。ただし、本がお手元に届くまで少しお時間をいただくことがございますのでご了承ください。詳しくは、児童室までお問い合わせください。



事業報告

ピリカチカツポ ～美しい鳥の世界～ を開催しました

自然愛好グループ ヨシキリの会主催による展示が4月15日（日）から4月26日（木）の期間、図書館一階ロビー、児童室にて行われました。

タイトルの「ピリカチカツポ」とはアイヌ語で「美しい鳥」という意味です。その名の通り愛らしく美しい野鳥を写真やジオラマ、イラスト、羽根などいろいろな方法で紹介されていました。

登別近郊の野鳥の展示ということもあり関心を持ってご覧になる方が多くいらっやいました。

また4月22日（日）には会員の方による絵本の読み聞かせも行われました。ヨシキリの会のみなさん、ありがとうございました。



アーニス分館だより



アーニス分館では

- * 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- * DVDを視聴できます。
- * 雑誌は最新号の一夜貸しも行っています。
- * 貸出が済んだ本は、アーニス分館入口前の「お休み処」で読む事が出来ます。



パソコン・DVDのご利用案内

アーニス図書館ではインターネット閲覧用のパソコンを利用する事が出来ます。ネットでの検索や、ワード・エクセルで文章を作成し印刷(有料)も出来ます。

DVDコーナーでは昔懐かしのドラマや、アニメ、ドキュメンタリーなどを揃えております。個室の様に仕切られているのでお子様と一緒に観る事が出来ます。

ご利用は「図書カード」で受付をします。お持ちでない方も「利用申込書」に記入していただければ、どなたでも利用することができます。

詳しい事はアーニス分館受付カウンターまでお尋ねください。

《新刊おすすめ本紹介》

美しき小さな雑草の花図鑑 多田多恵子（著） 山と溪谷社



野原や公園、自宅の庭などに生えている普通の草花をミクロの世界で映し出し、ひとつひとつの花の特徴を紹介しています。

何気ない道端の、気にも留めない程のちいさな雑草が、こんなにも美しく、けなげにしっかりと逞しく生きていたなんて。この綺麗な花は何かな？と思わず名前を探してしまいます。雪も解け春がたくさんの花々を抱えてやってきました。今年は少し立ち止まり、しゃがみこんでこのちいさな花達を覗きこんでみようかなと思います。

てんつく てんつく てんつけ てんつけ

つい先日、新年度が始まったと思ったら、もう5月。最近、本を読んでいますか？

まだちょっと冷たい風が吹くこともありますが、陽射しの強さや目の前の緑が広がって行くところに春本番を感じます。やっぱり、春はいい。

読書するのも最適な季節。冬の間は外に出ずに本でも読もうと思って、買ってしまったものの、そのまま読まないで積み上げてしまった本はありませんか？

天気も良かった先日、前々からやってみようと思っていたプランター野菜の栽培をはじめた。苗を買おうかとも思ったけれど、行ったホームセンターには、ナスやトマトの苗などがあつたが、食べたいと思うような苗ではなかつたし、まだ朝方は冷えるからと思い、苗は断念した。いろいろと迷つたあげく、葉ダイコンとバジルとルッコラの種を買い、肥料を混ぜふるつたプランターの土にパラパラと蒔いた。

しかし、慣れない事はするものじゃない。案の定、昨日、折からの寒さで、雨はみぞれに変わつてしまつた。・・・先がおもいやられる。

今日の午前中は、薄曇りで肌寒かつたけど、午後からは穏やかな晴れ。

まだ、プランターの芽は出ない。

ま、たつた二日で、それもみぞれも混じる寒さの中で、発芽するわけがないのだが・・・(笑)

でも、早く芽が出てほしいから、種に聞こえるように、「おーい」と声をかけていたら、家族で遊びに来ていた姪つ子が庭に出てきた。

「おじちゃん。早く芽が出ればいいね。」

僕の隣に来て、一緒にかがみこむ姪つ子。ふたりでプランターをのぞく。

「あ！ トトロしたら、芽が出るかもよ！」と、姪つ子。

「そうだね。やってみようか」と、笑いながら僕。



てんっく てんっく てんっけ てんっけ . . .

「となりのトトロ」のメイとサツキのダンスを、ふたりでやっていたら、通りがかりのおばさんが見かけて笑われてしまつた。恥ずかしくなつて、姪つ子と二人で笑いあつた。でも、種には届いたような気がする。きっと今頃、芽を出そうとして、一生懸命・・・

てんっく てんっく てんっけ てんっけ . . .

あれ、なにか聞こえてきませんか？そこの、まだ読まれていない本たちから、

てんっく てんっく てんっけ てんっけ . . .

どうやら、本の登場人物たちが、あなたに読んでもらいたくて、表紙をあけようとしていますよ。

てんっく てんっく てんっけ てんっけ . . .

漂流記というジャンルがあります。私は漂流記や探検記が好きで取り憑かれたように読んでいた時期があります。今日は少し変わり種の漂流記と探検記を紹介します。

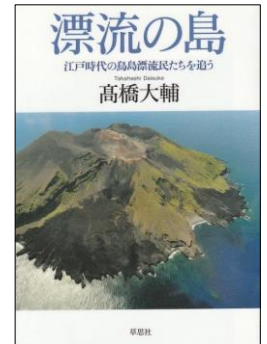
『太平洋漂流実験50日』(齊藤実著 童心社)

「海水は飲むな、真水に薄めて飲んでもいけない」かつて救命ボートにあった生存指導書にはそう記載されていた。これに疑問を抱いたフランスの医師ボンバルは漂流実験を行い「海水は飲める」と『実験漂流記』を著した。しかし定説は覆らなかった。昭和40年当時、海難事故で死亡する日本の漁師や船員は年間500人にのぼっていた。記録映画監督の齊藤実は、海難遺児の作文を読み、残された家族の悲しみを知る。もし海水が飲めるのなら助かる命が増えるはずだ。齊藤は実験を決意する。4回目の漂流実験は、サイパンから沖縄に向かって行われた。しかしまもなく猛烈な台風20号に遭遇。船は転覆する。漂流実験は本物の漂流となった。



『漂流の島 江戸時代の島島漂流民たちを追う』(高橋大輔著 草思社)

東京の南600キロにある鳥島は、古くから漁船が漂着する島として知られている。無人の火山島で真水がない孤島・鳥島から12年かかって脱出した土佐の長平の話は、吉村昭の『漂流』で知られる。また井伏鱒二の『ジョン万次郎漂流記』にも登場する。万次郎が漂着したのも鳥島だった。漂流民たちは島の洞窟に住み、アホウドリを捕って命をつないだ。漂流民たちはその洞窟に、次にこの島に流れ着く者のために生活用品と脱出する術を書き残していた。探検家・高橋大輔は、その洞窟と漂流民の痕跡を探ることを決意する。しかし鳥島は国の天然記念物で、許可が無いと上陸できない島だった。



『太平洋漂流実験50日』はブックトークで取りあげると、子どもたちの反応がいつも凄かった本です。『森の生活』の著者ヘンリー・ソロは「読書に始まり行動で締めくくる。」と述べています。「海水は飲めない」という常識に、「飲めるはずだ」と自らの身体で実験を繰り返した齊藤実。「漂流の島」として知られる鳥島に、漂流民たちが住んだ洞窟を探しに行った高橋大輔。彼らの「行動」に惹かれます。

郷土資料紹介

『ピリカチカッポ 登別の美しい鳥たち』(自然愛好グループ ヨシキリの会/編集発行)

登別市近郊で容易に見られる111種の野鳥をとりあげ、標準和名とアイヌ語名を併記、外見上の識別ポイントや鳴き声・食物・繁殖回数や産卵数などが見やすく記載されています。登別市の自然愛好グループ「ヨシキリの会」さんが編集・発行した本ですが、大手出版社の市販本と見まごうほど立派な装丁の本です。ヨシキリの会さんには、4月に図書館で、幌別川の鳥のジオラマと写真や羽を展示していただき来館者の方々から大変好評でした。また手作りの影絵も上演していただきました。本書には、登別市内と近郊の野鳥観察ポイントが紹介されていますので、この本を片手に春の野外散策を楽しまれてはいかがでしょうか。



新 着 図 書 案 内 平成30年5月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
913 日本の小説		ジャパウン ルイス・フロイス戦国記	清涼院 流水
● 雲上雲下	朝井 まかて	純忠 日本で最初にキリシタン大名になった男	清涼院 流水
● 雪の階	奥泉 光	● 風神の手	道尾 秀介
● 祝葬	久坂部 羊	呪術	初瀬 礼
三国志名臣列伝 後漢篇	宮城谷 昌光	● ディア・ペイシエント	南 杏子
熟れた月	宇佐美 まこと	● 七色結び	神田 茜
● 定年オヤジ改造計画	垣谷 美雨	夜更けの川に落葉は流れて	西村 賢太
国会議員基礎テスト	黒野 伸一	● オーパーツ死を招く至宝	蒼井 碧
赤猫	柴田 哲孝	少女を殺す100の方法	白井 智之
● 刑事の血筋	三羽 省吾	● 海馬の尻尾	荻原 浩
54字の物語 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説	氏田 雄介	● 九十八歳になった私	橋本 治
くるい咲き 越前狂乱	大塚 卓嗣	蒼き山嶺	馳 星周
エンディングノート	山本 譲司	元禄六花撰	野口 武彦
小説禁止令に賛同する	いとう せいこう	● 百年泥	石井 遊佳
雪子さんの足音	木村 紅美	● 口笛の上手な白雪姫	小川 洋子
● 路上のX	桐野 夏生	● 棲月(隠蔽捜査 7)	今野 敏
花ひいらぎの街角 (紅雲町珈琲屋こよみ 6)	吉永 南央	サニー・シックスティーン・ルール	関口 尚
● 天の花(なでし子物語 3)	伊吹 有喜	護られなかった者たちへ	中山 七里
ナイス★エイジ	鴻池 留衣	● ご用命とあらば、ゆりかごからお墓まで 万両百貨店外商部奇譚	真梨 幸子
愛が挟み撃ち	前田 司郎	それ自体が奇跡	小野寺 史宜
しよつたれ半蔵	谷津 矢車	父子(おやこ)ゆえ 摺師安次郎人情暦	梶 よう子
光点	山岡 ミヤ	ハリケーン	高嶋 哲夫
鉄塔おじさん	黒木 渚	ゴーフォワード! 櫻木学院高校ラグビー部の熱闘	花形 みつる
モモコとうさぎ	大島 真寿美	時限捜査	堂場 瞬一
● ヒトごろし	京極 夏彦	● 嘘 Love Lies	村山 由佳
エンディング・パラダイス	佐江 衆一	● 英龍伝	佐々木 譲
續 太閤私記	花村 萬月	● コルトM1847羽衣	月村 了衛
焰	星野 智幸	婚約迷走中 (パンとスープとネコ日和 4)	群 ようこ
● 刑事の怒り	薬丸 岳	● 牛天神(損料屋喜八郎始末控え)	山本 一力
ヲトメノイノリ	石田 千	新宿ナイチンゲール	小原 周子
春待ち雑貨店ぷらんとん	岡崎 琢磨	広島電鉄殺人事件	西村 京太郎
小説X あなたをずっと、さがしてた	蘇部 健一	十津川警部出雲伝説と木次線	西村 京太郎
● 玄鳥さりて	葉室 麟	剣と十字架	佐伯 泰英

新着図書案内 平成30年5月 No.2

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
9 その他の文学		とっておきの角度で見る京都の「この瞬間」	水野 克比古
聴くと聞こえる on Listening 1950-2017	谷川 俊太郎	北海道の歴史がわかる本 増補版	桑原 真人
● 美女は天下の回りもの	林 真理子	夜明けの海鳴り 北の幕末維新	合田 一道
特急二十世紀の夜と、いくつかの小さなブ レークスルー ノーベル文学賞受賞記念講演	カズオ・イシグロ	江戸→TOKYOなりたちの教科書 2	岡本 哲志
● アウシュヴィッツの歯科医	ベンジャミン・ ジェイコブス	あの世に持っていきにはもったいない陳平 ここだけの話	野末 陳平
浅見光彦と七人の探偵たち	内田 康夫ほか	誰も書かなかった日本史「その後」の謎大 全	雑学総研
にっぽんの履歴書	門井 慶喜	三行で完全にわかる日本史	野島 博之
俳句、やめられません	岸本 葉子	祈りの旅 天皇皇后、被災地への想い	朝日新聞社会部
● 六輔五・七・五	永 六輔	おかげさまで、注文の多い笹餅屋です	桑田 ミサオ
● オナナの奥義 無敵のオバサンになるための33の扉	阿川 佐和子	掟破り 政界・財界・芸能界・ヤクザ… 掟破り7つの事件の顛末	大下 英治
● ヨーコさんの“言葉” ふっふっふ	佐野 洋子	● 80's ある80年代の物語	橘 玲
雑談藝	いとう せいこう	● 写真で見るあの日の札幌 街並み編	北海道新聞社
暮らし自分流	下重 暁子	宮本常一瀬戸内文化誌	宮本 常一
ペンの力	浅田 次郎	「米軍(アメリカ)が恐れた不屈の男」 瀬長亀次郎の生涯	佐古 忠彦
常識は凡人のもの	藤原 正彦	狙われた島 数奇な運命に弄ばれた19の島	カベルナリア吉田
● 病氣自慢 からだの履歴書	玉村 豊男	● B. C. 1177 古代グローバル文明の崩壊	エリック・ H. クライン
また明日会いましょう	山本 周五郎	日本史のツボ	本郷 和人
永遠のおでかけ	益田 ミリ	倭の五王	河内 春人
酒は人の上に人を造らず	吉田 類	「明治」という国家 新装版	司馬 遼太郎
● ペコロスの母の忘れもの	岡野 雄一	● 図説呪われたロンドンの歴史	ジョン・D. ライト
● 女王ロアーナ、神秘の炎 上・下	ウンベルト・エーコ	「北加伊道」六〇話	舟本 秀男
あなたと短歌	永田 和宏	ご先祖様、ただいま捜索中!	丸山 学
● はじめての八十歳	山藤 章二	地図で楽しむすごい北海道	都道府県研究会
オッパイ入門	東海林 さだお	ダーリンの東京散歩 歩く世界	小栗 左多里
幼年 水の町	小池 昌代	3 政治・経済・社会・教育	
思えば、孤独は美しい。	糸井 重里	公文書問題 日本の「闇」の核心	瀬畑 源
すべての始まり (どくだみちゃんとふしばな 1)	吉本 ばなな	● 北朝鮮核危機! 全内幕	牧野 愛博
忘れたふり (どくだみちゃんとふしばな 2)	吉本 ばなな	身内が亡くなってからでは遅い 「相続放棄」が分かる本	椎葉 基史
2 歴史・地理		やっぱり会計士は見た!	前川 修満
日本史モノ事典 続 新版	平凡社	高校生ワーキングプア	NHKスペシャル 取材班
● 1868 明治が始まった年への旅	加来 耕三	今こそ「奨学金」の本当の話をしよう。	本山 勝寛
● 世界史のなかの昭和史	半藤 一利	アイヌ文化の基礎知識 増補・改訂	アイヌ民族博物館 監修
決断のとき トモダチ作戦と涙の基金	小泉 純一郎	● なぜ夫は何もしないのか なぜ妻は理由もなく怒るのか	高草木 陽光

新着図書案内 平成30年5月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
3 政治・経済・社会・教育		● 死体は嘘をつかない 全米トップ検死医が語る死と真実	ヴァンセント・ ディ・マイオ
もし、フネさんが70人集まったら?	ブレインワークス	シニアのひざの痛み ずっと歩ける!自分で治す!	池内 昌彦 監修
病気やケガで働けなくなったときに知っておきたい「制度」と「お金」	脇 美由紀	お悩み別オトナ女子のための漢方手帖	蔭山 充
● 脳力のレッスン 5 ひとはなぜ戦争をするのか	寺島 実郎	老後と介護を劇的に変える食事術	川口 美喜子
オリンピック恐慌	岸 博幸	わくわくほっこり二十四節気を楽しむ図鑑	君野 倫子
世界一やさしい障害年金の本	相川 裕里子	● 読むパンダ	黒柳 徹子 選
地域で愛される子ども食堂づくり方・続け方	飯沼 直樹	● 人類の進化が病を生んだ	ジェレミー・テイラー
水木しげる日本の妖怪・世界の妖怪	荒俣 宏 監修	シャーデンフロイデ 他人を引きずり下ろす快感	中野 信子
経済学は役に立ちますか?	竹中 平蔵	家族を家で看取る本	村松 静子 監修
不思議の国ニッポンのお葬式	大川 誠司	スマホゲーム依存症	樋口 進
● 追及力 権力の暴走を食い止める	望月 衣塑子	5 技術・工業・家事	
白老における「アイヌ民族」の変容 イオマンテにみる神官機能の系譜	西谷内 博美	すごい廃炉 福島第1原発・工事秘録(2011~17年)	日経 コンストラクション
● 密造酒の歴史	ケビン・ R. コザー	味噌大全	渡邊 敦光 監修
定年後準備大全 人生は後半からが面白い!	日経BP社	JR全車両大図鑑 最新版 改訂版	原口 隆行
● オリバー・ストーン オン プーチン	プーチン述	ユニクロ9割で超速おしゃれ	大山 旬
治安維持法と共謀罪	内田 博文	ていねいでやさしい暮らしの中の、手づくり布小物	美濃羽 まゆみ
青年市長は“司法の闇”と闘った 美濃加茂市長事件における驚愕の展開	郷原 信郎	ハンドメイドアクセサリーはじめてブック	学研プラス
● 0円で生きる 小さくても豊かな経済の作り方	鶴見 済	ゆらいだら、薬膳	麻木 久仁子
SURVIVE! 「もしも」を生き延びるサバイバル手帖	ガイ・キャンベル ほか	おいしい処方箋オリーブオイル・レシピ	北村 光世
4 自然科学・医学		瀬尾幸子の楽ワザ弁当	瀬尾 幸子
広辞苑を3倍楽しむ その2	岩波書店編集部	みんなの「無印良品」日記	みんなの日記 編集部
小学生のそろばん いしど式でやさしく教える!	石戸珠算学園 監修	● 面倒くさがりの自分を認めたら部屋がもっとキレイになりました	わたなべ ぼん
● 人間の未来AIの未来	山中 伸弥	超簡単なので自炊やってみた。	自炊研究会
ありえない138億年史	ウォルター・ アルバレス	● 季節の果実をめぐる114の愛で方、 食べ方	中川 たま
血圧サージに殺されない50の方法	島田 和幸	たのしい手づくり子そだて	良原 リエ
「マス目」で気づく目の病気 視力を一生 守るための簡単チェック&ケア!	平松 類	まいにちつかうもの	石川 ゆみ
マンガでわかるはじめての和食薬膳	武 鈴子	ひろがる魅力和布のバッグ	ブティック社
ビーカーくんのゆかいな化学実験	うえたに夫婦	普段使いが可愛い小さな布花コサージュ	藤本 裕美
● 遺伝子 親密なる人類史 上/下	シッタールタ・ ムカジー	スープ、チャウダー、ポタージュ	柘出版社
● 10万個の子宮 あの激しいけいれんは子宮頸がんワクチンの副反応なのか	村中 璃子	やみつきバズレシピ	リュウジ
がんになった親が子どもにしてあげられること	大沢 かおり	さばかないデリ風魚介レシピ	真藤 舞衣子
● 美しき小さな雑草の花図鑑	大作 晃一 写真	手づくり絶品レトロパン プロが教える	山崎 豊
ルポ最期をどう迎えるか	共同通信 生活報道部	トヨタ物語 強さとは「自分で考え、動く現場」を育てることだ	野地 秩嘉

新 着 図 書 案 内 平成30年5月 No.4

書 名	著 者	書 名	著 者
アマゾンの料理人	太田 哲雄	● 日本フィギュアスケート金メダルへの挑戦	城田 憲子
肉の本 今夜は、お肉を食べよう。	行正 り香	紙パンダ！ 切り紙で楽しむかわいいカードと雑貨	大原 まゆみ
艦めし 海上自衛隊最強レシピ集	KADOKAWA	● Lily 日々のカケラ	石田 ゆり子
一生使えるおさいほうの基本	ミカ	もっと知りたいベラスケス	大高 保二郎
漬けものレシピ	重信 初江 監修	フィギュアほど泣けるスポーツはない！	織田 信成
パパ入門ガイド 家族を笑顔にする	ファザーリング ・ジャパン	● 企画展だけじゃもったいない日本の 美術館めぐり	浦島 茂世
● おいしい大地、北海道！	すずき もも	オヒョイ 父、藤村俊二	藤村 亜実
名門高校青春グルメ	鈴木 隆祐	● 煙のようになって消えていきたいの	斎藤 明美
大人スタイルのキルト	小関 鈴子	日本画とは何だったのか	古田 亮
かけ焼きおかず かけて焼くだけ！至極カンタン！アツアツ「オープン旨レシピ」	山田 英季	朝日新聞報道写真集2018	朝日新聞社
原子力規制委員会	新藤 宗幸	歌舞伎と日本人	中村 義裕
老前破産	荻原 博子	白鵬伝	朝田 武藏
大豆粉でできる糖質オフのお菓子&パン	真藤 舞衣子	色えんぴつでイラスト	ふじわら てるえ
6 産業・商業		● 相撲めし おすもうさんは食道楽	琴剣 淳弥
単位と記号パーフェクトガイド	単位と記号パーフェクトガイド編集チーム	0・1・8 総記・哲学・言語	
ベランダ寄せ植え菜園	たなか やすこ	文章表現のための辞典活用法	中村 明
DIYを生かした小さな庭づくり	有福 創 監修	人工知能と社会	AIX 監修
無農薬ではじめての家庭菜園	学研プラス	幸福の「資本」論	橘 玲
「ななつ星」「四季島」「瑞鳳」ぜんぶ乗ってきた！	中嶋 茂夫	お隣のイスラーム	森 まゆみ
読鉄全書 TRAIN MEMORIES 50	池内 紀	お寺はじめました	渡邊 源昇
夜行列車よ永遠に 人気ブルートレインから記憶に残る名列車まで	「旅と鉄道」編集部	大きな字でわかりやすいキーボード入力	技術評論社編集部
鳥獣害問題解決マニュアル	寺本 憲之	100語で簡単！ネイティブに伝わる英会話	デイビッド・セイン
茶と琉球人	武井 弘一	いちいち悩まなくなる口ぐせリセット	大嶋 信頼
海藻の歴史	カオリ・オコナー	● 患者が訊く その2	倉本 聰
● 定山溪鉄道	久保 ヒデキ	面白くて眠れなくなる宗教学	中村 圭志
みんなの機内食 天空のレストランへようこそ！	機内食ドットコム	知っているようで知らない日本語のルール	佐々木 瑞枝
7 芸術・スポーツ		語彙力がないまま社会人になってしまった人へ 超「基礎」編	山口 諤司
● 画家たちの昭和 私の画壇交流記	中野 淳	「親米」日本の誕生	森 正人
● 童謡の百年	井手口 彰典	● 名医の身心ことばセラピー	上月 正博
私が愛した映画たち	吉永 小百合	畜生・餓鬼・地獄の中世仏教史	生駒 哲郎
中村俊輔サッカー覚書	中村 俊輔	● 60歳からへたれない生き方 人は裸で生まれ、裸で死んでいく	有馬 頼底
● すゞしろ日記 3	山口 晃 画	一流の老人	山崎 武也
タウシュベツ川橋梁 Until Then	岩崎 量示 写真・文	孤独を生きる言葉	松浦 弥太郎

平成30年 5月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 憲法記念日 本館休館 分館休館	4 みどりの日 本館休館	5 こどもの日 本館特別開館 映画会
6	7 本館休館	8	9	10 分館休館 ブックスタート	11	12 堀川真さんのおはなし会とワークショップ
13	14 本館休館	15	16	17 分館休館	18	19
20	21 本館休館	22	23	24 分館休館	25 図書整理日 本館休館 分館休館	26 おはなしぽけっと
27	28 本館休館	29	30 ライブラリー スタート おはなし会			

図書館施設案内

	本館 こぐま号	アーニス分館	鷲別配本所	登別配本所	温泉配本所
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷲別町3-3-4	登別本町3-6-7	登別温泉町58-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	84-2068
休館日	月曜日・祝日・年末年始 本館：最終金曜日 こぐま号：日曜日	木曜日 最終金曜・年末年始	年末年始のみ		なし
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~18:00 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	9:00~15:00